

2023年7月12日

横浜ゴム、電動車への対応商品であることを示す独自のマーク「E+」を導入

横浜ゴム（株）は2023年下期より、近年増加している電動車[※]用のタイヤ需要に応えるため、電動車対応商品であることを示す独自のマーク「E+（イー・プラス）」を乗用車およびトラック・バス用タイヤに導入します。

※電動車には BEV（バッテリー電気自動車）、EV（電気自動車）、PHEV（プラグインハイブリッド自動車）、HEV（ハイブリッド自動車）、FCEV（燃料電池自動車）を含みます。

電動車に装着されるタイヤにはバッテリー搭載による高荷重やモーターによる高トルク出力への対応、エンジン音のない静かな電動車にふさわしい静粛性への対応、車両の電費・エネルギー消費効率向上、航続距離拡大への対応など特徴的なニーズがあります。

横浜ゴムはこれまで「BMW iX3」「メルセデスAMG EQS 53 4MATIC+」、LEXUS「RZ」、トヨタ自動車「bZ4X」、SUBARU「SOLTERRA」、日産「サクラ」、三菱自動車工業「eKクロスEV」などプレミアムから軽自動車まで数多くの電動車へ新車装着（OE）用タイヤを納入しています。当社はこうしたOEタイヤなどの商品開発で培ってきた様々な技術を応用した電動車向け市販用タイヤの開発を加速させています。

今後、これらの技術により電動車の特徴的なニーズに対応した新商品には「E+」マークをタイヤサイドへ打刻するほか、カタログやウェブサイトなどに表示することで、電動車対応商品であることをお客様に分かりやすく伝えタイヤ選びをサポートします。第1弾の商品展開は2023年秋頃より欧州などで順次発売するEV専用ウルトラハイパフォーマンスサマータイヤ「ADVAN Sport EV（アドバン・スポーツ・イーブイ）」から開始します。

横浜ゴムは2021年度から2023年度までの中期経営計画「Yokohama Transformation 2023」（ヨコハマ・トランスフォーメーション・ニーゼロニース）のタイヤ消費財事業において、高付加価値商品の主力であるグローバルフラッグシップタイヤブランド「ADVAN」、SUV・ピックアップトラック用タイヤブランド「GEOLANDAR（ジオランダー）」、そして「ウィンタータイヤ」の販売構成比率最大化を掲げ、「ADVAN」および「GEOLANDAR」の新車装着拡大と補修市場でのリターン販売強化に取り組んでいます。そのため、新車装着では高い技術が求められる電動車への納入を強化するとともに、そのフィードバックを市販用タイヤの開発に活かし、時代の変化に対応した商品ラインアップの拡充および各商品の性能向上を図っています。



タイヤサイドに施された「E+」マークの刻印



「E+」マーク

このリリースに関するお問い合わせ先
 横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：池田
 TEL：0463-63-0414 FAX：0463-63-0552